

警察庁によると、インターネットバンキングに係る不正送金被害は、2022年9月に急増して以来、一旦は減少したものの、23年2月から再度増加傾向です。多くは、宅配業者

や金融機関等になりすまし

て偽サイトに誘導し、個人情報や盗み取るフィッシング詐欺です。電子メールが悪用されるケースが多かったのですが、最近は携帯電話のSMS（ショートメッセージ

## フィッシング詐欺増加注意！

サービス）を経由した手口が増えています。

被害を防ぐには、SMSに記載のURLからサイトに接続せず、公式サイトやアプリ等を通じて本

物か確認しましょう。また、接続してしまっ

ても、IDやパスワードを入力してはいけません。万が一、個人情報を入力した際は、すぐにカード会社等に連絡しましょう。

防犯一口メモ